熊本高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	英語IV
科目基礎情報					
科目番号	LK1403		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	人間情報システム工学科		対象学年	4	
開設期	通年		週時間数	1	
教科書/教材	Hiromi Hagi他『An Amaizing Approach to the TOEIC L&R Test』成美堂、『CLOVER 英文法・語法ランダム演習 入試標準編』数研出版、桐原書店編集部『DataBase 4500完成英単語・熟語[5th Edition]』桐原書店				
担当教員	楠元 実子				
到達目標					
<p>(1) 『An Amaizing Approach to the TOEIC L&R Test』により、TOEICテストに必要なリスニング問題及びリーディング問題を理解することができる。</p> <p>(2) 『CLOVER 英文法・語法ランダム演習 入試標準編』の問題を理解し、自分で正しい答えを選ぶことができる。</p> <p>(3) 他者に対して、自分の英語を理解して貰えるように適切に発話することができる。</p> <p>(4) 上記テキストに準拠したe-learningを規定のペースで学習することができる。</p>					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1 TOEICテストに向けたリスニング及びリーディング	『An Amaizing Approach to the TOEIC L&R Test』により、演習問題及び語彙を十分に理解できる。	『An Amaizing Approach to the TOEIC L&R Test』により、演習問題及び語彙を6割程度理解できる。	『An Amaizing Approach to the TOEIC L&R Test』により、演習問題及び語彙を半分以下しか理解できない。		
評価項目2 文法問題に関する英文記事の理解	文法問題集の内容に進んで取り組み、理解して解答できる。	文法問題集の問題を解答集があればほぼ解答できる。	文法問題集の問題を解答できない。		
評価項目3 動画、リスニング内容についての作文および会話力のアップ	トピックについて、制限時間内に英作文を書くことができ、またそれを相手に理解して貰えるように口頭発表できる。	制限時間内では終わらない場合でも、トピックについて、課題として英作文を書くことができ、またそれを相手にほぼ理解して貰える程度に口頭発表できる。	制限時間内でも自宅でもトピックについて、課題として英作文を書くことができない。また、書いたものを相手に口頭で発表することができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	本科目は、英語によるコミュニケーション能力を養成するためのもので、読解、作文、会話能力を総合的に修得することを目指す。TOEICテストを中心とした外部テストでも相当な得点を可能にするために必要な語彙力、構文・文法力を学習する。また、時事問題に関する英文記事を読み、読解力を深めるとともに世界標準の視点を培う。適宜動画や音声を活用する。				
授業の進め方・方法	<p>(1) 『An Amaizing Approach to the TOEIC L&R Test』において、TOEICテストに必要なリスニング問題及びリーディング問題が理解できるよう取り組む。</p> <p>(2) 『CLOVER』の問題の文法事項を理解し、問題集の問題が解ける。</p> <p>(3) 他者に対して、自分の英語を理解して貰えるように適切に発話する演習を行う。</p> <p>(4) 上記テキストに準拠したe-learningを規定のペースで学習する。</p>				
注意点	本科目は本科の英語Iから英語Ⅲを基礎にし、英語の実際の運用力をつけるためのものであり、実用英検、TOEIC等の英語試験との関連が深い。インターネットを活用したe-ラーニングや解答付き問題集での授業外での学習についても積極的に取り組むことを期待する。校内英単語コンテストを年3回実施する。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス TOEIC L&R Test: Unit 1-3 CLOVER: Unit 1-4	TOEICテストのリスニング問題及びリーディング問題を理解できることを目標とする。文法問題集を理解し、解答することができる。これらの学習を通して、実用的な英語に関する基本的な語彙を習得することができる。教員が与えるテーマについて、英語で作文を書くこと、および他者に対して口頭説明ができることを目標とする。	
		2週	TOEIC L&R Test: Unit 1-3 CLOVER: Unit 1-4	同上	
		3週	TOEIC L&R Test: Unit 1-3 CLOVER: Unit 1-4	同上	
		4週	TOEIC L&R Test: Unit 1-3 CLOVER: Unit 1-4	同上	
		5週	TOEIC L&R Test: Unit 1-3 CLOVER: Unit 1-4	同上	
		6週	TOEIC L&R Test: Unit 1-3 CLOVER: Unit 1-4	同上	
		7週	TOEIC L&R Test: Unit 1-3 CLOVER: Unit 1-4	同上	
		8週	TOEIC L&R Test: Unit 1-3 CLOVER: Unit 1-4	同上	
	2ndQ	9週	中間試験		
		10週	TOEIC L&R Test: Unit 4-6 CLOVER: Unit 5-8	TOEICテストのリスニング問題及びリーディング問題を理解できることを目標とする。文法問題集を理解し、解答することができる。これらの学習を通して、実用的な英語に関する基本的な語彙を習得することができる。教員が与えるテーマについて、英語で作文を書くこと、および他者に対して口頭説明ができることを目標とする。	
		11週	TOEIC L&R Test: Unit 4-6 CLOVER: Unit 5-8	同上	

後期		12週	TOEIC L&R Test: Unit 4-6 CLOVER: Unit 5-8	同上
		13週	TOEIC L&R Test: Unit 4-6 CLOVER: Unit 5-8	同上
		14週	TOEIC L&R Test: Unit 4-6 CLOVER: Unit 5-8	同上
		15週	定期試験	
		16週	定期試験答案返却	
	3rdQ	1週	TOEIC L&R Test: Unit 7-9 CLOVER: Unit 9-12	TOEICテストのリスニング問題及びリーディング問題を理解できることを目標とする。文法問題集を理解し、解答することができる。これらの学習を通して、実用的な英語に関する基本的な語彙を習得することができる。教員が与えるテーマについて、英語で作文を書くこと、および他者に対して口頭説明ができることを目標とする。
		2週	TOEIC L&R Test: Unit 7-9 CLOVER: Unit 9-12	同上
		3週	TOEIC L&R Test: Unit 7-9 CLOVER: Unit 9-12	同上
		4週	TOEIC L&R Test: Unit 7-9 CLOVER: Unit 9-12	同上
		5週	TOEIC L&R Test: Unit 7-9 CLOVER: Unit 9-12	同上
		6週	TOEIC L&R Test: Unit 7-9 CLOVER: Unit 9-12	同上
		7週	TOEIC L&R Test: Unit 7-9 CLOVER: Unit 9-12	同上
		8週	中間試験 中間試験	
	4thQ	9週	TOEIC L&R Test: Unit 10-12 CLOVER: Unit 13-15	TOEICテストのリスニング問題及びリーディング問題を理解できることを目標とする。文法問題集を理解し、解答することができる。これらの学習を通して、実用的な英語に関する基本的な語彙を習得することができる。教員が与えるテーマについて、英語で作文を書くこと、および他者に対して口頭説明ができることを目標とする。
		10週	TOEIC L&R Test: Unit 10-12 CLOVER: Unit 13-15	同上
		11週	TOEIC L&R Test: Unit 10-12 CLOVER: Unit 13-15	同上
12週		TOEIC L&R Test: Unit 10-12 CLOVER: Unit 13-15	同上	
13週		TOEIC L&R Test: Unit 10-12 CLOVER: Unit 13-15	同上	
14週		TOEIC L&R Test: Unit 10-12 CLOVER: Unit 13-15	同上	
15週		定期試験		
16週		定期試験答案返却		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		試験	平常点 (小テスト・レポート等)	合計	
総合評価割合		60	40	100	
基礎的能力		60	40	100	
専門的能力		0	0	0	
分野横断的能力		0	0	0	